

要 請 書

再稼働に関する公開討論会を開催して下さい

2017年4月3日

佐賀県知事 山口祥義 様

要望事項

再稼働に反対・慎重な意見の専門家も含む公開討論会を開催し、県民に再稼働についての公平な情報を提供して下さい。早急な判断は避け、まずは県民や県下の自治体から出された質問、疑問、要望に誠実に回答して下さい。

3月18日に開かれた「GM21 ミーティング」では3市長が再稼働に反対、8人が容認、9人が賛否を明確にされていません。13日の「広く意見を聴く委員会」では反対・慎重が7人、賛成・容認は10人、その他の意見が9人です。2月から3月にかけて開かれた県民説明会では疑問や慎重・反対の意見が大部分でした。これでは県民の理解が進んでいるとは考えられません。

古川県政では、今回の再稼働問題以前のプルサーマル発電の是非については、3回の公開討論会が開催され、推進側と反対・慎重側の意見が闘わされました。新聞でも詳しく報道され、県民の理解の一助となったと思われます。

知事は県民から広く意見を聞くと発言されていますが、公開討論会は1回も開かれず、またこれまでの「GM21 ミーティング」、「広く意見を聴く委員会」、5回の県民説明会、「県民からの意見（県政提案箱等）」で出された質問、疑問、要望については、全く回答されていません。

たとえ県民の意見を聞くといわれても、考えるための公平な情報が提供されないのでは、県民は意見の出しようがありません。「広く意見を聴く委員会」の委員や県民説明会の参加者からも「国の説明は一方的で分かりにくい」「慎重な意見の専門家からも意見を聞きたい」「県の考えも説明して」等の要望がありました。

よって、これまで当ネットワークから提出した要望の一つである「公開討論会」の開催を重

ねてお願いし、また、県民や県下の自治体から出された質問、疑問、要望にも誠実に回答して頂くよう要望します。

以上、要請いたします。

【 要請事項 】

再稼働に関する公開討論会を開催して下さい。

玄海原発対策住民会議（藤浦皓会長）
玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会（石丸初美代表）
玄海原発反対からつ事務所（北川浩一代表）
原発を考える鳥栖の会（野中宏樹代表）
原発なくそう！九州玄海訴訟原告団（長谷川照原告団長）
佐賀県原発問題対策協議会（河西龍太郎会長）
さようなら原発 1000 万人アクション佐賀県実行委員会（原口郁哉委員長）
さよなら原発！佐賀連絡会（豊島耕一代表）
プルサーマルと佐賀県の 100 年を考える会（野中宏樹共同世話人）

連絡先

脱原発佐賀ネットワーク世話人

豊島耕一

TEL: 070-5195-7307